



2012-10



2012-2013

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2640



Rー会長メッセージ
ガバナーメッセージ

ロータリーの画巨星の符節
米山記念奨学部門カウンセラー 平岡正巳

米山記念奨学について
米山記念奨学委員会 委員長 谷野彦

米山記念奨学委員会委員会の奨学生選考について
米山選考小委員 委員長 西村元秀

米山学友について
米山学友小委員 委員長 坂本正人

ロータリーの奨学金制度「米山奨学金」
米山寄付増進小委員会 委員長 塩路良一

職業奉仕月間に因んで
奉仕プロジェクト部門カウンセラー 米田眞理子

職業奉仕について思ふこと
職業奉仕委員会委員長 田原サヨ子

2011～2012年度地区資金会計報告書

国際ロータリー第2640地区

2012-2013年度ガバナー 北中 登一

590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号

TEL:072-224-2640 FAX:072-224-2650

<http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

2012-13年度 国際ロータリー会長

田中 作次

職業奉仕を理解した時……

朋友ロータリアンの皆さん、ロータリアンはみな同じではありません。それぞれのロータリアンがそれぞれの理由でロータリーに入会し、多くの方が「ロータリー・モメント」と呼ばれる体験、すなわちクラブの一会員から、熱意ある真のロータリアンとなった、その瞬間の鮮明な記憶をお持ちだと思います。

きっかけはさまざま

私は、これらの物語を聞き、皆さんがどのようなきっかけでロータリーに引きつけられるようになったのかを知るのが好きです。クラブや地区の役員になったこと、奉仕プロジェクト、国際大会など、人によってきっかけはさまざまです。私にとってのそれは、入会して2年ほどたった時に八潮ロータリークラブ（RC）の例会で聞いた、ある卓話でした。

私は八潮RCの創立会員ですが、創立会長だった人に推薦されて入会しました。当時、私はロータリーについて聞いたこともなく、奉仕が何を意味するのかもわかりませんでした。しかし、東京から八潮に移り住んだばかりの頃で知り合いも少なく、友人をつくり、仕事にも役立てば、と思い入会しました。私を推薦してくださった人を非常に尊敬していたことも、理由の一つでした。

しかし正直に申し上げますと、最初の2年間は、私たちは大したことをしませんでした。毎週例会に出席し、昼食を取り、卓話を聞くだけでした。会費を払い、ロータリー財団に寄付もしていましたが、奉仕活動には参加していませんでした。ですから、ロータリーの奉仕というものがどういうものかを知らなかったのです。

私を変えた職業奉仕という考え方

そんな状況が一変したのが、例会で、職業奉仕の卓話を聞いた時でした。職業奉仕という考え方は、私にとってまったく新しいものでした。それまでは、人生の目的や仕事をする理由について、あまり考えたことはありませんでした。何より仕事が忙しかったのです。常に会社のこと、そしてそれを大きく、素晴らしい会社にするばかり考え、あらためて仕事の真の目的を考えたことがありませんでした。

職業奉仕という考え方を理解してから、自分の仕事や人生の目的に対する態度が完全に変わりました。仕事をやる目的とは、ただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかにあると気づいたのです。これを理解した時、「超我的奉仕」の考え方が理解できました。

それから私の人生は変わり、ロータリーでの奉仕に積極的に参加するようになりました。これが、私のロータリー・モメントです。

SAKUJI TANAKA

田中作次



2012-13年度 第2640地区ガバナー

北中 登一

神無月を迎えました。神無月は神々が出雲にお集まりになり、縁結びの相談をされることになっております。

今年度のRIテーマは『Peace Through Service』ですが、スポーツによって世界が手を結んで理解し合い、そこから世界平和が生まれると信じて、1894年にIOC（国際オリンピック委員会）を創設し、第1回近代オリンピック大会を1896年アテネで開催にこぎつけたのは近代オリンピックの父、クーベルタン男爵でした。13ヶ国285人の選手が参加しました。

日本では、昭和36年にスポーツ振興法が制定され、国民の間に広くスポーツについての関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高める日として、10月の第2土曜日を『スポーツの日』とされたのです。昭和39年10月10日第18回オリンピック大会開会式が東京・国立競技場で行われたのを記念して、昭和41年に10月10日を国民の祝日とし、『スポーツに親しみ、健康な心身を培う日』として、『体育の日』が制定されるのですが、国情により、平成12年から10月第2月曜日に変えられ現在に至っております。

また、10月は職業奉仕月間であります。もう一度職業奉仕とは何かを考えてみるよい機会ではないでしょうか。私は早、40数クラブの訪問を終えましたが、正直のところ、職業奉仕とは何か、ボランティア活動とどう違うのか、社会奉仕とどう違うのか、明確な知識をお持ちのロータリアンが少なく、今年度私が掲げました『ロータリーの原点に帰ろう』とした意図も、このあたりのことを考えた訳でのことでもあります。

かつて『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神とロータリーの理念』を執筆された濱川金兵衛氏の学説の一部を引用させて戴くと、宗教改革を行ったマルティン・ルターは職業を意味するドイツ語としてBerufという言葉を使用しました。もともとBerufという言葉には2つの意味があり、1つは宗教的な意味で神の召命、神から与えられた使命、天職という意味、もうひとつは世俗的な意味で、大工とか左官とか、その他いろいろな俗世の職業をいいます。ルターは「職業は神から与えられた使命である」と考えました。これをルターの「職業使命説」または「職業義務説」といっております。この思想がロータリーの奉仕の原点といわれる職業奉仕理念の源流をなすものであります。ルターに続いてジャン・カルバンは、ルターの職業義務説に続いて「神によって与えられ、使命である職業に精一杯働き続けることが、神の救いに予定されていることの確かな証である」と教えるのでした。そこで人々は、俗世の職業を積極的に選んで必死になって、それが営みに専念するようになるのです。プロテスタントたちは、一生懸命働いて神の栄光を増やすことが、即ち自分が救いを予定されていることの確証だと信じるようになるのです。プロテスタントたちは自分たちが精を出して天職に従い、いろいろな品物を生産して市場に持っていき農民であり職人であるのだから、人々が本当に必要とし、ほしいものを出来るだけ安い値段で供給することが神の御心にかなうものであり、隣人愛の実践であると考えたのです。ここにプロテスタンティズムの倫理から、新しい市民社会の職業倫理が成立することとなったのです。これがロータリーの奉仕の原点である職業奉仕理念の基盤であります。プロテスタンティズムの倫理から生成した新しい市民社会の職業倫理はやがて資本主義の精神へと発展していくのです。一生懸命天職に励んで生産する財貨が本当に人々が必要とするものであるなら、それは市場で良く売れるはずで、当然利潤が生まれるわけだが、これは商人や高利貸の儲けとは、まるで違う性質のものであります。正常な



価格で市場へ出して適正な利潤を得るのだから、儲けは倫理的であり、神の御心にかなうものである（松下幸之助氏は、これを雨が降れば傘をさせ、と表現された）。そして利益が得られるということは、プロテスタンティズムの倫理を良く守り、隣人愛を実践していることの証明である。つまり設ける仕事は良い仕事であるから、日々の仕事に献身して金儲けをし、利潤を追求しなければならない。これは倫理的な義務であると考えたのです。

かくて新しい市民社会の職業倫理がもつ職業献身の理念を利潤追求の欲求と、2つの相矛盾する理念を合わせ持って資本主義の精神が生成するのです。これらの思想が後に、シェルドンのあの有名な『He profits most who serves best』という標語の生まれるきっかけとなり、更にフランク・コリンズの『Service above self』の標語が生まれたのであります。日本でも自利利他、或いは忘己利他という言葉がありますが、全く同じ思想的背景だと思えます。従って職業奉仕と社会奉仕の違いは歴然であります。職業奉仕は適正利潤を得ながら社会に奉仕していくことであり、社会奉仕とは職業奉仕で得た利潤を使つての奉仕（財施）のみならず、肉体的・精神的奉仕（無財の七施）も含む社会への奉仕であります。渡辺好政元 RI 理事は、職業奉仕を木の幹にたとえられましたが、私は職業奉仕とは、目に見えない部分、即ち根に相当するものと考えております。この根から木の幹、即ちクラブ奉仕が成長していくのです。職業奉仕で得た浄財を如何に生かすか、奉仕活動に使うか、好意と友情を分かち合いながら決めていく。それが社会奉仕であつたり、国際奉仕であつたり、米山への寄付となって花が咲いていくのです。もう一度、職業奉仕についてお考えいただければ幸いです。



地区米山記念奨学部門 カウンセラー
パストガバナー 平岡 正己



世界の200ヶ国以上に展開されているロータリー活動の創始者であるポール・ハリスと、世界で第二位のロータリー国である日本にロータリー活動を導入された米山梅吉氏とは寄しくも、1868年（明治元年）に誕生されている。どちらも78年有余の波瀾万丈の生涯を送られている。このことについて、米山梅吉氏に傾倒されていた当地区の故瀬戸新一 PDG は、著作「米山梅吉翁の生涯」の中で、「偶然とは言えロータリーが結ぶあまりにも不思議な符節にまた感なきを得ない。」と述べられている。

二人の符節は、それぞれの生涯だけでなく奉仕についての基本理念にも及ぶものと、私は確信する所です。

ポール・ハリスは1947年1月27日に逝去された。訃報に接した世界のロータリアンは創始者の死を悼むと同時に偉大な功績に寄付が世界各地からロータリー財団に寄せられた。この莫大な寄付の用途についてロータリー財団は熟慮の末、ポール・ハリスは多くの世界の若者が世界を知っていたならば、わずか一世紀の間に二度の世界大戦の様な悲劇は起こらないだろうと考え、そのための奨学金事業を夢として持つておられたので、その夢の実現のために、その多大な寄付を基金に使われることになり、1947年財団奨学生一期生18名が誕生し、日本からも清水長一氏が選ばれた。清水氏は後に東京 RC に入会されたが2000年に退会されている。二期生には国連の平和活動に活躍されている緒方貞子氏が選ばれている。

昨年、ロータリー財団は半世紀以上続いたこの親善奨学生プログラムの縮小を決定されたことは非常に残念なことである。

一方、米山梅吉氏は生前、東南アジアから留学している苦学生に、戦時中も含めて学費の援助を続けておられた。ポール・ハリスより9ヶ月早く1946年4月27日に先立たれるが、死後この善事が明らかになり、1952年に東京 RC は米山氏の善行を引き継ぎクラブの奉仕事業をすることに決め、1954年にタイからソムチャード君が来日する。1957年には「ロータリー米山奨学委員会」として全国的な組織になり、日本の全国の大学から8名の奨学生が採用されている。1967年には財団法人米山記念奨学会となり、1971年にはカウンセラー制度を設置、1998年からは、ロータリークラブ所在国に関係無く全ての国から応募可能となる。2001年日本政府から留学生交流団体として表彰され、2004年にはRI理事会で米山記念奨学事業が賞賛され、2012年には公益財団法人として内閣府から認定された。現在、毎年約800人の奨学生が、多様な制度から選ばれ、給付形の奨学金事業としては、民間組織として日本最大である。卒業生の組織としては、国内は元より、韓国、中国、台湾、タイに在り、卒業生（学友）としては権駐日韓国大使をはじめ、多士済済で国際的に大活躍している学友も多く、卒業生総数1万5千人を超える。

先述したようにロータリー財団が親善奨学生プログラムを廃止同然縮小した限りにおいては、日本のロータリーの米山記念奨学金事業は、ロータリーの人的交流平和事業として益々意義深い事業となったことと、ポール・ハリスの遺志を米山氏が受け継ぐ形となり、我々日本のロータリアンは、米山記念奨学金事業に力を入れなければならないのではないかと思います。思っている次第です。

地区米山記念奨学委員会 委員長

谷野 一彦



2012年1月4日、より公益性の高い事業として認められ内閣府を主務官庁とする、「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」として移行登記が完了しました。事業内容はわかりませんが、理事の管理責任が重くなることと、選考に関することに重点がおかれ、より一層の透明性と公平性がもとめられることとなりました。米山記念奨学事業は、日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援する民間最大の奨学財団であり、日本が世界に誇る人材育成のプログラムであります。また、日本のロータリーによる多地区合同活動で、その特徴に、「世話クラブ・カウンセラー制度」をとっております。奨学金を支給するだけの団体も多いなか、米山奨学生は例会や奉仕活動、数多くのロータリアンとの交流を通じて、真の日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学んでいます。ロータリアンにとっても、奨学事業の意義を実感し、視野を広める機会となっています。

今年度地区米山記念奨学委員会では、大学所在地より遠方であることで、多額の寄付をいただいているにも関わらず、世話クラブになっていただけ交流の機会が少ない和歌山紀南地方のクラブの方々に、サポートクラブ制度（仮称）を導入することにより、世話クラブとさせていただき米山記念奨学生との交流を深めていただきたいと思います。サポートクラブ制度（仮称）の内容ですが、和歌山紀南地方のクラブに世話クラブになっていただき、通学圏内のクラブがサポートクラブとなり、通例の月一度の例会出席に授業等で支障があるときにサポートクラブの例会に出席する、というように、臨機応変に対応できる制度を取り入れたいと考えております。こうした制度で数多くのロータリアンの皆様とも交流を深めていただき、米山事業への理解促進となるよう目指し、次年度よりの導入を準備しております。

さて、米山学友の社会貢献活動の一環として、9月20・21日の両日に世界遺産である熊野古道の修復ボランティアに、今年度奨学生と学友会メンバーで参加してまいりました。この熊野古道は悠久の時空を超え万人が思いを刻み、聖地を結ぶ祈りの道、日本の心の伝承であります。その長い長い道のりのほんの一部ではありますが、修復作業をお手伝いできたことは、参加した学生にとって、自分自身の存在の意味を大きく感じるよい機会となり、日本文化に直に触れ、より日本を深く理解することができたことでしょう。この活動の企画段階より紀南地方の多くのクラブ・ロータリアンの皆様に携わっていただき、また、多大なるご協力を賜り、とても有意義な活動となりましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、先般より、近隣諸国との領土問題により、悪化している国際事情ではありますが、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために世界平和を願って設



立された米山事業の使命、理念を鑑み、このような状況であるからこそ、将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成していくことが、ロータリーが目指す「平和と国際理解への推進」そのものであることをご理解いただきたいと思います。

今後とも米山記念奨学事業に対し、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



白浜RCの例会に参加



白浜町清掃活動



田辺市長表敬訪問



田辺東RCとの親睦夕食会

地区米山選考小委員会 委員長

西村 元秀



奨学生の選考は指定校推薦制度をとっています。第2640地区では、地区内の資格を有する留学生が在籍するすべての大学・高等専門学校・短大等を指定校とし、各学校より優秀な学生を推薦して頂き、その中から選考しています。米山奨学金制度は、将来日本と母国との懸け橋となってくれるような人材を育成することが目的です。奨学生の選考基準は、学業が優秀であることは当然、コミュニケーション能力が高く日本の文化・習慣を学ぶ意欲があることです。

奨学生に認定されてからは、世話クラブの例会への参加を初め、クラブや地区での奉仕活動へも積極的に参加して頂いています。奨学生にロータリーの精神や考え方を理解してもらい、その精神が芽生えて欲しいと考えています。

わが地区では、事前に書類審査と電話による生活状況や電話対応能力の把握をした後、日本語理解度・ロータリー知識度・奉仕活動への意欲度等を筆記試験及び地区米山委員会と面接官（パストガバナー・ガバナー・地区委員会等）による面接を実施し、それらの総合評価により選考しています。なお、選考時の一つの国での採用数が50%以上を占めないように配慮しています。

より「公平な選考」を目指して、選考の基準をより明確にし、数人の選考委員だけの選考ではなく「委員会全員で選考をする」ように考えています。

今年度の当地区での米山奨学生数は26名です。継続奨学生はオーストリア（1名）・ラオス（1名）・マレーシア（1名）、新規奨学生は、タイ（2名）・台湾（1名）・ミャンマー（2名）・中国（11名）・ベトナム（1名）・韓国（5名）・フィリピン（1名）となっております。

次年度（2013～2014年度）の2640地区での奨学生採用数は24名で、その内継続学生は4名、新規採用数は20名となっています。選考事業はすでに7月より始まっており、来年1月の最終選考に向けて準備を始めています。

今後もより良い奨学生選考を考えていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。



地区米山学友小委員会 委員長

坂本 正人



米山記念奨学委員会は寄付増進部門、選考部門、学友部門の3部門で構成され各部門の役割を果たす事により寄付を増加させ受け入れ学生の人数も増やす事ができます。

昨今は会員の減少により、この米山記念奨学会への寄付総額も同じく減少しております。今年度の受け入れ学生は全国で約800名ですが、次年度は697名まで減少します。私は寄付を増加させるのは会員の増減ではなく学友会の活動によるものと考えます。

もちろん選考部門が選考する時にあたっての選考基準も非常に重要と考えられますが、選ばれた奨学生達は学友会活動（各ロータリークラブへの卓話や学校及び地域社会への奉仕活動）を通じて優先的に推進しロータリアンとの交流、親睦を深めて参ります。そしてロータリーの理想とする平和への創造と維持に貢献し、その事がロータリアン達の米山記念奨学会への理解に繋がり、ひいては寄付が増え更には受け入れ奨学生も増えるという事に繋がって参ります。ですから、今年度は2640地区の各クラブへの卓話や地域社会奉仕貢献活動を活発に行いたいと思っております。何卒皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



シンボルマークについて

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」を表しています。

外国人留学生の支援・交流を通じ、国を超えた絆や信頼関係を築き、やがて、一人ひとりの胸に世界平和を願う"心"を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。

手は、そうした"心"を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

(公益財団法人ロータリー米山記念奨学会ホームページより)

地区米山寄付増進小委員会 委員長

塩路 良一



Q: ロータリーが設けている奨学金制度を教えてください。

A: ハイ、ロータリーの奨学金制度は、今までロータリー財団奨学金と米山奨学金の2つがありました。そして日本の学生へ海外留学時に支給されるのが財団奨学金で、海外の学生へ日本留学時に支給されるのが米山奨学金でした。しかしロータリー財団にて現在「未来計画」の名で制度改革が進められており、決まった形の奨学金制度は打ち切られましたので、今や奨学金といえば米山、正確には「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」の奨学金を指します。

Q: 米山を詳しく知りたいのですが・・・。

A: RIが制定したクラブ推奨細則や「手続要覧」に「米山」の項目がありませんが、これは米山が日本独自のものであるからです。日本全地区ではロータリー財団委員会と並立して、米山委員会をクラブに設置するよう奨励されています。クラブ委員長さんには冊子「クラブ米山記念奨学委員長の手引き」を、カウンセラーに「カウンセラー・ハンドブック」を、会員に「(米山の)豆辞典」をお配りしています。ロータリー財団と違い米山は奨学金制度だけを事業としており、寄付金は全額が奨学生のために使われています。

Q: 寄付金のことを教えてください。

A: 米山寄付には、普通寄付と特別寄付とがあり、当地区では普通寄付は会員一人あたり年間6千円をお願いしております。この徴収は、クラブ年会費に上乘せ(外枠で)しているクラブと、クラブの資金から支出して人数分を送金しているクラブがあり、どちらでも構いませんが後者の場合、委員長さんによりそのことを会員に周知していただきたいと思います。特別寄付は会員の任意の寄付ですので、できれば会員一律でなく各人の意思でしていただきたいのです。なお財団寄付その他と張り合うことなく協調してお願いします。歴史的にもロータリー財団が長男、米山は次男、クラブ独自の寄付は三男、と心得てください。地区として普通寄付特別寄付合わせて、一人当たり2万円を目標をお願いしております。個人では生涯寄付累計が3万円になりますと準米山功労者、10万円(以降10万円ごと)になりますと米山功労者(以降はマルチプル)として表彰されます。

Q: 寄付は強制ですか?

A: キビシイご質問ですね。もちろん寄付ですから義務や強制ではありませんが、1967年当時の文部省で財団法人の認可を申請した際に安定財源が条件とされたことから、会員が一律金額を拠出する普通寄付制度として定着し、今日に至っております。当地区では会長エレクトの皆さんにPETS(会長エレクト研修会)の際に提示し地区協議会で申し合わせ事項として承諾いただいておりますので、ご理解をお願いいたします。

以上

地区奉仕プロジェクト部門 カウンセラー
パストガバナー 米田 眞理子



10月は職業奉仕月間であります。各クラブで、ロータリーの五大奉仕部門の一つである職業奉仕が議論され、ロータリーの高い道徳的水準を促進することの一助となれば幸甚に存じます。ロータリアンは、四つのテストとロータリアンの「行動規範」を基に、この水準を見極めています。ロータリーの五大奉仕部門の一つである職業奉仕は、ロータリアンがそれぞれの職業を通じて他の人々に奉仕し、高い道徳的水準を保つことを奨励しています。ビジネス界のリーダーであるロータリアンは、各自の職業を通じて技能と専門知識を提供し、かかわった人々の意欲を喚起しなければなりません。

職業奉仕は次のことに焦点を当てております。

あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進すること。

その中には、雇主、従業員、同僚、同業者、一般の人々への公平な取り扱いも含まれます。ロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。自己の職業上の手腕を社会の問題解決や地域社会のニーズ対応に役立てること。

職業奉仕に関する話し合いを持つことで、ロータリアンの倫理意識や職業的能力を高めるだけでなく、地域社会の人々の職業的才能の開発にもつながります。

「四つのテスト」およびロータリアンの「行動規範」を含む職業奉仕に対するロータリー会員の意識を高めた上で、多くの奉仕の機会が待ち受けているのです。

職業において、ロータリアンの職業意識を高め、あらゆる有用な職業の価値を認識するよう促進することが必要です。クラブ会員に、職業の技能を生かしてロータリー・ボランティアを奨励することも必要です。

現在、地域のリーダー、定年退職者、一時的に事業または専門職から退いている方々がクラブに所属していることを考慮し、理事会は、「ロータリアンの職業宣言」を「ロータリーの行動規範」に変更しました。また理事会は、ロータリーの綱領と、企業の社会的責任（CSR）とを関連付けるため、以下の声明を採択しました。

ロータリーは創設当初より、事業と専門職における高潔性を土台とする理念を築いてきた。ロータリー・クラブおよび個々のロータリアンは、職業奉仕に献身し、すべての取引において高い倫理基準を守るよう尽力する。これらのことは、ロータリーの綱領、中核的価値観（奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ）、四つのテスト、およびロータリー章典にて要約され、世界各地で活動するロータリー・クラブおよびロータリアンによって実行されるものである。

また、法人組織である国際ロータリーは、管理統括の透明性、財源および財的状況の適切な管理、および公正な労働慣行に対する献身をもって、組織の社会的責任に尽くすものである。

ロータリー運動の理念の提唱は、アーサー・フレデリック・シェルドンがロータリーの親睦活動の実践に『奉仕概念』が存在することを認識してから、数々の学者があらゆる方面から倫理訓を述べています。崇高な数々の理念の歴史にある倫理訓を学ぶことがまず必要です。

1923年の決議23-34はロータリーの哲学としてロータリアン一人ひとりがその家族生活・職業生活・社会生活・ひいては国際生活において、1日24時間365日『ロータリーとは、ロータリーの奉仕哲学とは、自己に対して如何なる行動を命ずるか』ということを一瞬たりとも欠くことなく自問する生活態度を表明しているということになりましょう。

ロータリーの綱領は、ロータリー運動の目的である社会改良について職業社会の時代の現実を見つめ、実業ならびに専門職業が、人間社会の生活の基盤として、必要かつ有益な存在で無ければならぬことを示しています。奉仕の理想の追求、

具体的には綱領の第2項(1)(2)(3)が健全な人間社会の構築にとって不可欠な条件であるとしています。ロータリアン個人の地域社会における世界的な規模の親交は必ずや世界平和に繋がると確信しています。

かくしてロータリー運動の中核には『職業倫理』の向上、『職業奉仕』が存在することが明確に理解できます。『職業奉仕』という哲学を確立し人間関係の改善・社会改良・ひいては世界平和へのエネルギーに転化しようとするロータリーの先人の力には驚くばかりです。これは未来永劫に継承して行かねばなりません。

機会あるごとに、先人の知恵を吸収し、思考し、伝えたいと思います。

ロータリーの行動規範



ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. すべての行動と活動において、高潔性という中核的価値観の模範を示すこと。
2. 職業の経験と才能をロータリーでの奉仕に生かすこと。
3. 高い倫理基準を奨励し、助長しながら、個人的活動および事業と専門職における活動のすべてを倫理的に行うこと。
4. 他者との取引のすべてにおいて公正に努め、同じ人間としての尊重の念をもって接すること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対する認識と敬意の念を推進すること。
6. 若い人々に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めるために、自らの職業的才能を捧げること。
7. ロータリーおよびロータリアンから託される信頼を大切にし、ロータリーやロータリアンの評判を落としたり、不利になるようなことはしないこと。
8. 事業または専門職上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同輩ロータリアンに求めないこと。



地区職業奉仕委員会 委員長

田原 サヨ子



私が和歌山アゼリアロータリークラブのチャーターメンバーとして、入会させて頂いてから、今年で15年目となります。入会当初はロータリークラブの全てに渡り何も分かりませんでした。そして配られた手続要覧の「職業奉仕」を何回も読みましたが、正直なところ職業奉仕委員会活動については、十分理解するに至りませんでした。

その頃の職業奉仕委員会活動と言えば、同じクラブのロータリアンが経営する企業を見学させて頂いたりすることが、主たる活動であると思っておりました。

しかし時間が経つに連れて、職業奉仕委員会活動は、それだけではないということが、少し分かって参りました。

さて、2005年アメリカ・イリノイ州のシカゴで国際大会が開かれた時、国際大会に参加した私達和歌山アゼリアロータリークラブ6名のメンバーで、シカゴにある国際ロータリークラブの本部を訪問致しました。そこで国際ロータリークラブ誕生の歴史を学び、我々ロータリークラブ活動の基本は職業奉仕委員会活動にあることを知りました。

職業奉仕委員会活動は「ロータリーの樹」に示されているように、全てのロータリークラブ活動の基本となるものです。樹の幹は職業奉仕であり、枝には国際奉仕、社会奉仕、新世代奉仕、ロータリー財団、米山記念奨学会の5つの委員会活動があります。

我々ロータリアンが活動するためには、これらの5つの委員会活動の全てがとても大切なものであることは勿論です。立派な活動をするためには、丈夫な枝を育てなければなりません。そして丈夫な枝を育てるためには、先ず丈夫で立派な幹を育てる必要があります。こうしてこそ立派で理想的なロータリー活動が出来ると思います。

ところで、2010年手続要覧の職業奉仕に関する声明には「職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしておくことをロータリーが育成、支援する方法である。そして職業奉仕の理想に本来込められているものは次のものである。

1. あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進していくこと。
2. あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。
3. 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリークラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、模範となる実例を示すこと、またクラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、「ロータリーの原則に沿って自らと自分の職業を律し、併せてクラブ・プロジェクトにこたえることである(ロータリー章典より)」と、あります。

今年度は、これらの資料を参考にし、そして我々一人ひとりが原点に戻り、四つのテストに沿って、「職業奉仕活動とは何か?」を考えるために、各自のロータリークラブでのフォーラムに参加し、大いに議論し、学んでいただきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

❖ 新入会員のご紹介 ❖



加賀 伸正
かが のびまさ

所属クラブ：堺南
職業分類：生命保険
生年月日：1967年8月9日



大字 京子
おおじ きょうこ

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：看護師
生年月日：1939年6月6日



宮本 麗子
みやもと れいこ

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：理美容
生年月日：1966年3月26日



森安 由美子
もりやす ゆみこ

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：介護用品販売
生年月日：1968年8月16日



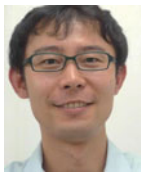
伊原 哲士
いはら さとし

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：災害無線事業
生年月日：1955年12月16日



深山 顕
みやま あきら

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：災害無線事業
生年月日：1957年3月22日



米田 典生
よねだ のりお

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：ITシステム開発
生年月日：1978年1月13日



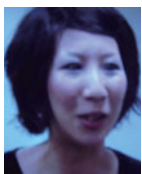
米田 俊久
よねだ としひさ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：貸ビル業
生年月日：1945年4月16日



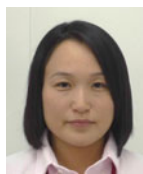
辻田 修
つじた おさむ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：管理薬剤師
生年月日：1950年9月6日



長島 悦子
ながしま えつこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：薬剤師
生年月日：1934年1月11日



北口 景子
きたぐち けいこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：薬剤カウンセラー
生年月日：1954年8月17日



米原 里美
よねはら さとみ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：薬剤リサーチャー
生年月日：1952年4月3日



宇賀 弘恵
うが ひろえ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：薬剤師
生年月日：1943年4月25日



佐藤 恵子
さとう けいこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：管理薬剤師
生年月日：1956年8月5日



細川 昌義
ほそかわ まさよし

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：保険薬剤師
生年月日：1976年8月21日



山本 和彦
やまもと かずひこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：保険薬剤師
生年月日：1972年11月27日



吉岡 大郎
よしおか たいろう

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：IT会社経営
生年月日：1974年9月1日



吉川 雅清
よしかわ まさきよ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：運輸業
生年月日：1950年9月28日



宗野 智子
そうの ともこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療事務オペレーター
生年月日：1958年12月20日



後藤 隆浩
ごとう たかひろ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：介護士
生年月日：1962年8月1日



佐藤 有樹
さとう ゆうき

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療事務カウンセラー
生年月日：1975年3月18日



仁木 順子
にき じゅんこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：食品衛生管理
生年月日：1963年11月28日



久保 圭佑
くぼ けいすけ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療事務アドバイザー
生年月日：1983年8月18日



久保 光志
くぼ こうし

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：介護士
生年月日：1981年11月14日



福留 栄
ふくとめ さかえ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：リハビリトレーナー
生年月日：1968年6月23日



裕田 史郎
さこた ふみお

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療カウンセラー
生年月日：1984年6月29日



堀本 智子
ほりもと さとこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：看護師
生年月日：1952年8月7日



細川 昭三
ほそかわ しょうぞう

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：歯科医
生年月日：1928年10月17日



佐藤 陽子
さとう ようこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：書道家
生年月日：1971年6月30日



白崎 剛士
しらざき たけし

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：介護施設運営
生年月日：1980年4月14日



富永 記世彦
とみなが きよひこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：介護施設管理
生年月日：1973年6月26日



南 由美
みなみ ゆみ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：歯科材料販売
生年月日：1967年6月5日



宮内 良平
みやうち りょうへい

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：LP、不動産
生年月日：1948年2月21日



佐々木 敬子
ささき けいこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：薬局経営者
生年月日：1957年8月7日



今富 裕子
いまとみ ゆうこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：管理薬剤師
生年月日：1969年2月10日



大嶋 多香
おおしま たか

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：指導薬剤師
生年月日：1965年10月6日



松浦 詳子
まつうら しょうこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：総合薬剤師
生年月日：1964年6月8日



西 智恵
にし ちえ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：事務長
生年月日：1980年10月8日



梅谷 三紀
うめたに みき

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療事務主任オペレーター
生年月日：1971年12月24日



橋本 由香利
はしもと ゆかり

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療事務主任オペレーター
生年月日：1982年11月9日



大迫 哲也
おおさこ てつや

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：介護商品販売
生年月日：1982年5月25日



田阪 有輝
たさか なおき

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：日用品販売
生年月日：1989年3月21日



赤松 安信
あかまつ やすのぶ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：社会福祉施設 事務長
生年月日：1965年7月22日



松田 尚子
まつだ なおこ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：美容
生年月日：1969年9月28日



田阪 雅則
たさか まさのり

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：医療機器販売
生年月日：1957年7月19日



石川 秀馬
いしかわ しゅうま

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：建設業
生年月日：1978年12月17日



乾 一嗣
いぬい かずつぐ

所属クラブ：泉州KUMATORI
職業分類：総合通信機器販売
生年月日：1956年9月21日



福留 栄仁
ふくどめ よしひと

所属クラブ：田辺東
職業分類：建設コンサルタント



前田 浩二
まえだ こうじ

所属クラブ：和歌山城南
職業分類：自動車販売
生年月日：1963年10月5日



光林 正明
みつばやし まさあき

所属クラブ：和歌山城南
職業分類：内装材料販売
生年月日：1960年5月14日



千田 耕次
せんだ こうじ

所属クラブ：和歌山城南
職業分類：管工事業
生年月日：1963年3月6日



田村 雅之
たむら まさゆき

所属クラブ：和歌山城南
職業分類：施設管理
生年月日：1962年6月29日



野上 正夫
のかみ まさお

所属クラブ：Rotary E-Club
Sunrise of Japan
職業分類：損害保険



訃報



松本 利達 様
松原中RC

1929年4月17日 生
2012年8月7日 死去

在籍期間：22年
職業分類：名誉会員
表彰：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1回
ベネファクター
第2回 米山功労者マルチプル
米山功労法人



高橋 末通 様
堺おおいすみRC

1949年12月10日 生
2012年8月26日 死去

在籍期間：12年1ヶ月
職業分類：人材派遣業
表彰：ポール・ハリス・フェロー
第7回 米山功労者マルチプル



柳瀬 昌孝 様
和歌山中RC



1928年2月18日 生
2012年8月5日 死去

在籍期間：26年10ヶ月
職業分類：仏道
表彰：マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1回
第3回 米山功労者マルチプル




 PHF・MPHF・ベネファクター 認証者
 
 2012年8月

F・・・ポール・ハリス・フェロー 数字・・・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー BE・・・ベネファクター

Club	Name	
Tanabe-East	Masa n dō Sakamoto	F
Sakai	Yuma Yasunori	4
Arida	Shigenori Wakimura	2
Izumi	Masashi Sugimoto	1
Kansai International Airport	Takamitsu Kagari	1
Wakayama-Jonan	Hideki Sandou	3
Wakayama-Jonan	Yasuyori Nakashiba	1
Sakai North	Naoyoshi Mikami	2
Sakai North	Yutaka Kunii	4
Kaizuka	Ichiro Shiotani	BE
Arida	Shigenori Wakimura	BE


 米山功労者
 
 2012年8月

クラブ	氏名	表彰名
松原	井上 隆彦	第6回 米山功労者マルチプル
和歌山東南	中板 国夫	第4回 米山功労者マルチプル
和歌山南	田中 章慈	第4回 米山功労者マルチプル


 米山功労クラブ
 
 2012年8月

クラブ	表彰名
松原	第23回 米山功労クラブ
田辺	第40回 米山功労クラブ
田辺東	第19回 米山功労クラブ



ハイライトよねやま150

1 寄付金速報 — 米山月間に向けて、好調な滑り出し —

8月までの寄付金は前年同期と比べて4.2%増、約1,150万円の増加です。普通寄付金が0.7%増、特別寄付金が11.8%増と全体的に好調で、8月のみの単月寄付額としては過去10年間で2番目に高い金額となりました。

来月10月は米山月間です。2012年1月以降の寄付金から、従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のどちらか有利な方式を選択できるようになりました。これにより、所得税などの税制優遇が大きくなる方も多いと思います。当会事業の理解・促進とともに、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



2 理事会・評議員会開催報告

第三回理事会が8月20日、第二回定時評議員会が9月6日に、それぞれ都内ホテルで開催されました。新しい定款に基づき、理事・監事・評議員の選任は評議員会で行うこととなります。

第三回理事会 議長：板橋敏雄理事長 出席者：理事29人、監事：3人

【主な理事会決議】

- a. 「理事・監事候補者」および「評議員補欠候補者」を承認し定時評議員会に推薦。
- b. 「2011年度計算書類」を承認し定時評議員会に上程。
- c. 「2011年度事業報告および附属明細書」を原案通り承認。
- d. 「定時評議員会招集」を原案通り承認。
- e. 「定款：目的及び事業の確認」：これまで継続してきた国際奨学事業についてその意義を再確認し、現行定款の目的及び事業を変更しないことを決議。
- f. 「名称使用」を原案通り承認。正式名称は法人名のみとし、その他の名称については“推奨名称”として使用することを決議。



推奨名称	
事業	→ ロータリー米山記念奨学事業
奨学金	→ ロータリー米山記念奨学金
奨学生	→ ロータリー米山奨学生

推奨名称	
学友	→ ロータリー米山学友
委員会	→ 米山記念奨学委員会
委員長	→ 米山記念奨学委員長

第二回定時評議員会 議長：川野正久評議員 出席者：評議員27人、陪席：1人
理事長・副理事長・常務理事・監事：9人

【主な評議員会決議】

- a. 「理事・監事」および「評議員補欠者」を承認。
- b. 「2011年度計算書類」を原案通り承認。

また、議事終了後の意見交換では、国籍バランスを考慮した募集・選考のあり方やそれぞれの地区での取り組み。また、資金運用、ホームカミングの活用など熱い討議が行われました。



3 韓国の学友から 10 万円の寄付


韓国ソウル市在住の米山学友、李キョンヨブさん（1996-97／金沢RC）から先月、米山記念奨学会に 10 万円のご寄付を頂きました。

李さんは母国に帰国後、剣道具の製造販売会社を設立し、「剣道名家」ブランドで全日本選手権優勝者など日本や世界各国に顧客を抱えています。また、2010 年からは韓国米山学友会の監事に就任。2011 年 10 月にはホームカミング制度で来日し、第 2610 地区のロータリアンとの旧交を温めました。

「いつも心に米山奨学生の誇りを刻んでいる」と語る李さんは、今回のご寄付について、次のようなメッセージを送ってくれました。



李キョンヨブさん

李キョンヨブさんより  帰国前、世話クラブが開いてくださった歓送パーティーで、私は「いつかは奨学金を与える立場になって、恩返ししたい」と、お話ししました。以来、自分にできる範囲で社会奉仕活動に励んできましたが、今年から少しずつでも米山記念奨学会への寄付を始めることにしました。「お父さん」と呼ばせていただいている金沢RCの渡辺次男さんをはじめ、ロータリーのご縁で出会うことができた素晴らしいロータリアンの皆さんとの友情や人間関係も、奨学会への寄付と同じように、一生続けられるように最善を尽くします。

4 いよいよ 10 月は米山月間！ — 資料のご案内 —

今年も米山月間用資料を全ロータリークラブへお届けします（9 月 16 日発送完了予定）。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。

※理事、ガバナー、評議員、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

下記の資料がクラブに届きます！

- | | |
|---|------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 豆辞典 ※全会員に配布してください | 会員数分 |
| <input checked="" type="checkbox"/> クラブ米山記念奨学委員長の手引き
(クラブ米山委員長用) | 1 冊 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 米山寄付金マニュアル
(クラブ事務局用) | 1 冊 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2011 年度事業報告書 | 1 冊 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2011 年度事業報告書 (統計資料編) | 1 冊 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2011 年度決算報告
(クラブ会長・米山委員長用) | 2 部 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 追加資料申込書 | 1 枚 |



お申し込みは9月30日まで！

第 4 回中国学友会総会のご案内

上海

中国米山学友会総会が、今年は 10 月 27 日(土)に上海で開催されます。同学友会総会は、毎年参加者から高い評価をいただいています。今年の総会を主催する張 豪会長からは「日本のロータリアンの皆さまにぜひお越しいただきたいです」とのメッセージをいただいています。関心のある方はぜひご参加ください。

申込締切日は 9 月 30 日です。詳細は、当会ホームページの「重要なお知らせ」をご覧ください。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

地区大会の講演と新着資料より

◎「ロータリーと戦略計画」 三木明 2012 6p (D.2720)

◎「ロータリーの進化について」 重田政信 2012 8p (D.2790)

◎「ロータリーの心と原点」 廣畑富雄 2012 10p (D.2740)

◎「善き仲間と共に」 中村靖治 2012 6p (D.2740)

◎「ロータリーの心を学ぶための教育の場にもう一度作り変えていく」 上野孝 2012 6p (D.2740)

◎「私が歩みし職業奉仕」 藤川享胤 2012 13p (D.2670)

[上記申込先：ロータリー文庫]

◎「日本ロータリーの曙」 田中毅 源流の会 2012 63p

[申込先：田中毅 FAX(06)6491-9899]

◎「発達障害はどこでつまずくのか Vol.3DVD」 D.2680 2012

[申込先：D.2680FAX(078)304-2681]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

地区資金会計報告書

(大澤徳平ガバナー年度)

自 2011年 7月 1日

至 2012年 6月 30日

1. 地区資金会計 収支決算報告書
2. 部門別会計 収支決算報告書
3. 財産目録
4. 監査報告書

国際ロータリー第2640地区

※2012年9月21日付で地区内全クラブにメール配信済

1. 地区資金会計 収支決算報告書

[2011~2012年 年度]

自 2011年 7月 1日
至 2012年 6月 30日

国際ロータリー第2640地区

(単位:円)

摘 要	2011~12年度			備 考
	予算額 (イ)	決算額 (ロ)	差 額 (イ-ロ)	
1. 収入の部				
(1) R I 交付金収入	2,000,000	1,590,397	409,603	
(2) 地区資金収入	0	0	0	777* 分担金徴収せず
(3) 預金利息	0	2,589	△ 2,589	
(4) P E T S 剰余金繰入	0	211,300	△ 211,300	
(5) 世界社会奉仕ファンド 剰余金繰入	0	8,833,490	△ 8,833,490	
(6) 特別寄付金収入	0	3,300,000	△ 3,300,000	
(7) その他収入	0	170,253	△ 170,253	
収入合計	2,000,000	14,108,029	△ 12,108,029	
2. 支出の部				
(1) 委員会関連				
諮問委員会	300,000	39,270	260,730	
ガバナー指名委員会	10,000	0	10,000	
意義ある業績賞選考会	10,000	0	10,000	
(小 計)	(320,000)	(39,270)	(280,730)	
(2) クラブ奉仕関連				
情報規定委員会	200,000	1,004,455	△ 804,455	
会員増強・退会防止委員会	100,000	40,000	60,000	
雑誌・広報委員会	100,000	0	100,000	
雑誌・広報・IT委員会	0	0	0	
(小 計)	(400,000)	(1,044,455)	(△ 644,455)	
(3) 職業奉仕関連				
職業奉仕委員会	0	0	0	
(小 計)	(0)	(0)	(0)	
(4) 社会奉仕関連				
社会奉仕委員会	100,000	0	100,000	
(小 計)	(100,000)	(0)	(100,000)	
(5) 新世代関連				
青少年・RYLA委員会	3,200,000	0	3,200,000	
ローターアクト委員会	1,700,000	1,790,798	△ 90,798	
インターアクト委員会	2,600,000	2,226,699	373,301	
青少年交換委員会	1,500,000	1,220,849	279,151	
(小 計)	(9,000,000)	(5,238,346)	(3,761,654)	
(6) 国際奉仕関連				
世界社会奉仕委員会	0	0	0	
(小 計)	(0)	(0)	(0)	
(7) ロータリー財団関連				
奨学金委員会(学友)	800,000	44,866	755,134	
研究グループ委員会	0	640,375	△ 640,375	
(小 計)	(800,000)	(685,241)	(114,759)	
(8) 米山記念奨学会関連				
米山記念奨学委員会	0	0	0	
(小 計)	(0)	(0)	(0)	
(9) 会議費関連				
I M(インターティミナク)	0	0	0	
地区チーム研修セミナー	0	0	0	
地区幹事会	200,000	0	200,000	
ガバナー補佐会議費	1,000,000	961,860	38,140	
会長会議費	100,000	179,025	△ 79,025	
その他会議費	200,000	1,216,121	△ 1,016,121	
(小 計)	(1,500,000)	(2,357,006)	(△ 857,006)	
(10) ガバナー連絡会議費関連				
旅費等	500,000	968,060	△ 468,060	
(小 計)	(500,000)	(968,060)	(△ 468,060)	
(11) 各種補助・協力金関連				
ロータリー文庫協力金	460,000	634,500	△ 174,500	
ガバナー会協力金	460,000	455,200	4,800	
平和奨学生支援金	0	31,815	△ 31,815	
G E 国際協議会参加補助金	500,000	500,000	0	
G E 国際大会参加補助金	300,000	0	300,000	
R I J Y E C 維持協力金	230,000	210,800	19,200	
R L I 研修費	0	1,256,247	△ 1,256,247	
(小 計)	(1,950,000)	(3,088,562)	(△ 1,138,562)	
(12) その他				
直前ガバナー記念品	0	110,000	△ 110,000	
ガバナー月信	300,000	0	300,000	
HP作成関連費	1,500,000	2,018,310	△ 518,310	
新クラブ設立費	0	1,000,000	△ 1,000,000	(1) 別紙明細参照
ガバナー事務所経費	12,000,000	14,972,388	△ 2,972,388	(2) 別紙明細参照
予備費	3,630,000	0	3,630,000	
(小 計)	(17,430,000)	(18,100,698)	(△ 670,698)	
支出合計	32,000,000	31,521,638	478,362	
当年度収支差額	△ 30,000,000	△ 17,413,609	△ 12,586,391	
前年度繰越金	43,597,126	43,597,126	43,597,126	
次年度繰越金	13,597,126	26,183,517	31,010,735	

2. 部門別会計 収支決算報告書

〔2011～2012年度 年度〕

自 2011年 7月 1日

至 2012年 6月30日

1. 災害等非常時積立ファンド

(単位：円)

収入の部		支出の部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
紀南12号台風義援金	5,492,912	紀南12号台風義援金	6,740,796
タイ水害義援金	1,036,885	タイ水害義援金	1,036,885
トルコ災害義援金	933,690	トルコ災害義援金	1,000,000
		東日本大震災支援活動(USJ招待)	722,250
(収入合計)	(7,463,487)	(支出合計)	(9,499,931)
前年度繰越金	3,966,935	次年度繰越金	1,930,491
合 計	11,430,422	合 計	11,430,422

2. 世界社会奉仕ファンド

収入の部		支出の部	
摘 要	金 額	摘 要	金 額
国際奉仕支援活動クラブ拠出金		国際奉仕支援活動クラブへの補助金	4,950,100
Rotary E-Club Sunrise of Japan	40,000	ポリオ募金(ロータリー日本財団)	222,400
海南東RC	180,000	(小 計)	(5,172,500)
海南西RC	36,000		
和歌山アゼリアRC	37,000	地区資金へ繰入	
"	111,000	地区資金会計繰入金	8,833,490
和歌山東RC	200,000	新世代及び国際交流ファンド繰入金	5,810,160
和歌山中RC	710,000	ライラセミナーファンド繰入金	1,625,153
和歌山東南RC	41,550	雑誌広報委員会繰入金	303,300
"	72,000	(小 計)	(16,572,103)
橋本RC	510,000		
藤井寺しゅらRC	50,000		
大阪狭山RC	91,000		
貝塚コスモスRC	108,000		
泉南RC	28,000		
和泉RC	78,000		
堺西RC	48,000		
堺フェニックスRC	410,000		
(小 計)	(2,750,550)		
地区大会ポリオ募金箱	222,400		
預金利息	2,765		
(小 計)	(225,165)		
(収入合計)	(2,975,715)	(支出合計)	(21,744,603)
前年度繰越金	18,768,888	次年度繰越金	0
合 計	21,744,603	合 計	21,744,603

3. 新世代及び国際交流ファンド

(単位：円)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
世界社会奉仕ファンドより繰入	5,810,160	インターアクト海外研修支援 (マレーシア)	2,070,000
		インターアクト海外研修DVD作成費	170,000
		青少年交換広島行研修会支援	520,000
		青少年交換長期受入支援 (6クラブ)	2,800,000
		インターアクト活動費支援	200,000
		ローターアクト活動費支援	153,022
(収入合計)	(5,810,160)	(支出合計)	(5,913,022)
前年度繰越金	102,862	次年度繰越金	0
合 計	5,913,022	合 計	5,913,022

4. 地区誌編集積立金

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
(当年度収入)	0	(当年度支出)	0
(収入合計)	(0)	(支出合計)	(0)
前年度繰越金	7,511,102	次年度繰越金	7,511,102
合 計	7,511,102	合 計	7,511,102

5. 米山記念奨学ファンド

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
(当年度収入)	0	(当年度支出)	0
(収入合計)	(0)	(支出合計)	(0)
前年度繰越金	1,252,434	次年度繰越金	1,252,434
合 計	1,252,434	合 計	1,252,434

6. ライラセミナーファンド

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
世界社会奉仕ファンドより繰入	1,625,153	事前会議費	108,230
		研修セミナー・宿泊費等	1,177,995
		マイクロバス レンタル料	90,005
		名札・ボールペン等 消耗品費	288,844
		ビッグアイ・昼食弁当	144,000
		セミナー優秀生国際大会参加費 (2名)	408,660
(収入合計)	(1,625,153)	(支出合計)	(2,217,734)
前年度繰越金	592,581	次年度繰越金	0
合 計	2,217,734	合 計	2,217,734

7. 米山梅吉記念館寄付金

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
クラブ拠出金	80,600	米山梅吉記念館への寄付	80,600
(収入合計)	(80,600)	(支出合計)	(80,600)
前年度繰越金	0	次年度繰越金	0
合 計	80,600	合 計	80,600

8. 社会奉仕エイズデー協力金(IM・1・2・3・4組)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
預金利息	63	記念品製作費等	163,611
(収入合計)	(63)	(支出合計)	(163,611)
前年度繰越金	422,848	次年度繰越金	259,300
合計	422,911	合計	422,911

9. 社会奉仕協力金

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
識字率向上運動募金	528,780	識字率向上運動拠出金(ユニセフ)	528,780
(収入合計)	(528,780)	(支出合計)	(528,780)
前年度繰越金	1,260,598	次年度繰越金	1,260,598
合計	1,789,378	合計	1,789,378

10. 雑誌広報委員会

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
RI広報補助金	913,500	毎日新聞・和歌山及び大阪版広告	1,216,800
世界社会奉仕ファンドより繰入	303,300	(計6回掲載)	
(収入合計)	(1,216,800)	(支出合計)	(1,216,800)
前年度繰越金	0	次年度繰越金	0
合計	1,216,800	合計	1,216,800

11. PETS・地区協議会

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
地区協議会登録料 (@50,000円×73クラブ)	3,650,000	PETS費用	2,679,660
(収入合計)	(3,650,000)	資料作成費	508,725
前年度繰越金	0	冊子作成費	250,315
合計	3,650,000	剰余金 地区資金会計繰入金	211,300
		(支出合計)	(3,650,000)
		次年度繰越金	0
		合計	3,650,000

12. ジャパンナイト

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
ジャパンナイト登録料 (@10,000円×109名)	1,090,000	国際大会ジャパンナイト(於 バンコク)	1,195,000
現地参加者登録料 (@7,000円×15名)	105,000	日本人朝食会(於 バンコク)	57,600
日本人朝食会登録料 (@4,800円×12名)	57,600	(支出合計)	(1,252,600)
(収入合計)	(1,252,600)	次年度繰越金	0
前年度繰越金	0	合計	1,252,600
合計	1,252,600		

13. 東日本大震災義援金

(単位：円)

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
東日本大震災義援金	425,900	東日本大震災支援物資(湯たんぼ)	246,868
支援物資売却収入	60,300	宮城県志津川中学校震災支援 修学旅行基金	50,000
預金利息	13		
地区大会募金箱収入	60,375	支援物資パンフレット印刷	40,500
		支援物資送料等	31,125
(収入合計)	(546,588)	(支出合計)	(368,493)
前年度繰越金	0	次年度繰越金	178,095
合 計	546,588	合 計	546,588

14. 地区大会

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
クラブ拠出金 登録料 (@10,000円×2,230名)	22,300,000	事務所経費	2,564,179
晩餐会 登録料 (@20,000円×148名)+(@15,000円×13名)	3,155,000	印刷関係費	1,028,790
他地区来賓本会議 登録料 (@10,000円×1名)	10,000	登録関係費	348,870
2640地区ご家族本会議 登録料 (@5,000円×5名)	25,000	会場関係費	5,385,460
お祝金	20,000	晩餐会費	3,851,883
その他収入	783	本会議昼食代	2,547,000
記念ゴルフ大会剰余金繰入	24,772	講師費	1,050,000
		R I会長代理他来賓費	1,263,510
(収入合計)	(25,535,555)	記念品代	1,759,417
前年度繰越金	4,520,541	記念記録費	2,869,608
		アトラクション費	1,230,000
合 計	30,056,096	友愛の広場	526,101
		その他	383,050
		(支出合計)	(24,807,868)
		次年度繰越金	5,248,228
		合 計	30,056,096

15. 地区大会記念ゴルフ大会

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
参加者 登録料 (@7,000円×185名)	1,295,000	懇親会費用 (料理・飲物一式、スタッフ昼食弁当)	358,390
		商品代(賞品・トロフィー)	510,173
		会場費(懇親会場 外廻り看板等)	205,330
		印刷代(案内パンフレット代)	164,975
		無線機レンタル(レンタル料)	9,350
		登録料返金(海南東・堺東南・フェニックス)	21,000
		振込手数料	1,010
		剰余金 地区大会会計繰入金	24,772
(収入合計)	(1,295,000)	(支出合計)	(1,295,000)
前年度繰越金	0	次年度繰越金	0
合 計	1,295,000	合 計	1,295,000

(1) 別紙明細・新クラブ設立費

(単位：円)

摘 要	金 額
(1) 帝塚山学院泉ヶ丘中学高等学校インターアクトクラブ 認証状伝達式お祝い (スポンサークラブ 泉州KUMATORIロータリークラブ)	500,000
(2) 高石ローターアクトクラブ 認証状伝達式お祝い (スポンサークラブ 高石ロータリークラブ)	500,000
合 計	1,000,000

(2) 別紙明細・ガバナー事務所経費

摘 要	金 額
(1) 人件費	3,326,375
(2) 福利厚生費	96,690
(3) 水道光熱費	203,921
(4) 事務用品費及び消耗品費	1,111,201
(5) 通信費	239,695
(6) 慶弔見舞金	900,000
(7) 事務所賃借料	0
(8) ガバナー公式訪問交通費	800,000
(9) 交通費	690,330
(10) 運賃	354,935
(11) 振込み手数料	139,685
(12) 事務所諸雑費	309,556
(13) 林事務所経費 (330万円特別寄付金収入充当・別紙明細参照)	6,800,000
合 計	14,972,388

林ガバナーエレクト事務所
収支報告書(平成 22.7.1～23.6.30)

支出	収入
会議費 1. 会長エレクト勉強会費 485,751 2. PETS費 521,671 3. ガバナー補佐会議費 77,000 4. 地区チーム研修セミナー費 92,190 5. 地区幹事会費 24,008 6. 会員増強登録料 16,000 小計 1,216,620	2640地区より 6,800,000
事務所経費 1. 人件費 2,879,750 2. 福利厚生費 588,997 3. 光熱料 252,000 4. 印刷・コピー費 356,487 5. 消耗品費 62,737 6. 通信費 257,717 7. 支払家賃 910,000 8. 警備費 50,400 9. 諸雑費 120,858 小計 5,478,946	
支出合計 6,695,566 収支差額(残金) 104,434	
計 <u>6,800,000</u>	計 <u>6,800,000</u>

(注) (1) 上記は、2012年6月和歌山北RCより提出された原文の写しである
 (2) なお、上記「収支差額(残金)」は、決算書作成後の9月25日和歌山北RCより第2640地区宛振込入金あり

3. 財 産 目 録

2012年6月30日 現在

国際ロータリー第2640地区

(単位：円)

摘 要	金 額
(1) 現 金 (手許有高)	719,404
(2) 普通預金 (地区資金口座) (りそな銀行 堺東支店)	41,924,664
(3) 普通預金 (東日本大震災義援金口座) (ゆうちょ銀行 堺店)	178,095
(4) 普通預金ほか (社会奉仕エイズデー協力金口座) (きのくに信用金庫 加茂郷支店 259,296円) (手許現金 4円)	259,300
(5) 未収入金 (国際ロータリー・交付金)	477,119
(6) 未収入金 (国際ロータリー・広報補助金)	913,500
(7) 未収入金 (第40回ロータリー研究会・個人負担金)	42,000
(資 産 合 計)	(44,514,082)
(1) 未 払 金 (ネガティブ マージン デザイン・HPメンテナンス)	420,000
(2) 未 払 金 (ローターアクト委員会・活動費補助)	153,622
(3) 未 払 金 (空港施設㈱・財団委員会オリエンテーション貸室料)	15,840
(4) 未 払 金 (ヤマト運輸㈱・メール便)	9,705
(5) 未 払 金 (ハウユウ㈱・名刺作成)	23,100
(6) 未 払 金 (アスクル・SDHCメモリカード)	15,700
(7) 未 払 金 (NTTファイブス㈱・電話料金)	20,019
(8) 未 払 金 (関西電力㈱・電気料金)	14,857
(9) 未 払 金 (堺市上下水道局・水道料金)	9,354
(10) 未 払 金 (りそな銀行 堺東支店・インターネットバンキングほか)	6,900
(11) 未 払 金 (りそな銀行 堺東支店・残高証明書手数料)	800
(12) 未 払 金 (きのくに信用金庫 加茂郷支店 残高証明書手数料)	420
(負 債 合 計)	(690,317)
次年度繰越金額 (資産合計－負債合計)	43,823,765

以上の通り、ご報告申し上げます。

2012年 9月 7日

国際ロータリー第2640地区

2011～12年度

ガバナー

大澤 徳平



代表幹事

松生 満



財務委員会 委員長

岡田 正一



財務委員会 会計

池田 茂雄



財務委員会 委員

片木 修



財務委員会 委員

大森 豊



2011～12年度 地区大会実行委員会

委員長

堀本 欣吾



副実行委員長

岡田 正一



大会会計

太田 俊幸



監査報告書

国際ロータリー第2640地区

2011～2012年度

ガバナー 大澤 徳平 殿

貴地区の「2011年7月1日から2012年6月30日」に至る会計報告につき
監査を行った。

監査の結果、証憑の整理、帳簿記録は適切に行われており、2011年7月1日から
2012年6月30日までの収支状況と、2012年6月30日現在の財政状態は正しく
表示されているものと認めます。

2012年 9月 19日

外部監査

公認会計士

： 上地 克彦



2015-2016 年度 国際ロータリー第 2640 地区

ガバナーノミニー確定宣言

2015-2016 年度ガバナー候補者推薦について、2012-2013 年度ガバナー月信 7 月号で公示いたしましたところ、2012 年 8 月 31 日に Rotary E-Club Sunrise of Japan 会員 豊澤 洋太郎君のクラブ推薦がありました。

2015-2016 年度ガバナー指名委員会は協議の上、Rotary E-Club Sunrise of Japan 会員 豊澤 洋太郎君を国際ロータリー第 2640 地区 2015-2016 年度ガバナー候補者とすることに決定いたしましたので、ここに宣言いたします。

2012 年 9 月 7 日

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 北中 登一



国際ロータリー細則

第 13 条 ガバナーの指名と選挙

13.020.6. 指名の公表

指名委員会の委員長は、指名委員会の閉会后 24 時間以内に、選出した候補者をガバナーに報告する。ガバナーは、次に、指名委員会委員長から通知を受けてから 72 時間以内に、そのノミニーの氏名と所属クラブを地区内クラブに公表するものとする。この公表は、書簡、E メール、またはファックスのいずれかの方法でガバナーから地区のクラブに送られるものとする。

ガバナー就任年度 : 2015-2016 年度

氏 名 : 豊澤 洋太郎 (とよさわ ようたろう)

生年月日 : 1944 年 7 月 17 日

職業分類 : パソコン販売

ロータリー略歴 : 1985 年 11 月 26 日 和歌山中ロータリークラブ入会(創立会員)

2010 年 4 月 和歌山サンライズロータリークラブ移籍(創立会員)

2010-11 年度 クラブ会長

2011 年 6 月 Rotary E-Club Sunrise of Japan

(和歌山サンライズ RC よりクラブ名称および所在地域変更)

2012 年 8 月 31 日締切で 2015-2016 年度ガバナー候補者のクラブ推薦が 2 名あり
ました。その内 1 名は、ロータリー章典 26.100.5. の規定違反がありましたので
失格となりました。推薦クラブには通知済みです。



豊澤 洋太郎

Rotary E-Club Sunrise of Japan

職 歴 株式会社 マインズソフト 代表取締役

ロータリー歴 1985年11月26日
和歌山中ロータリークラブ チャーターメンバーとして参加
2010年4月21日
和歌山サンライズロータリークラブ チャーターメンバーとして参加
2011年6月28日
和歌山サンライズ RC よりクラブ名称および所在地域変更をして
Rotary E-Club Sunrise of Japan の RI 認証を受ける
2002年7月1日～2005年6月30日
国際ロータリー第2640地区世界社会奉仕委員長
2008年7月1日～2011年6月30日
国際ロータリー第2640地区クラブ拡大委員長
第2640地区内で3クラブ創立
2010年4月21日～2011年6月30日
クラブ会長
2011年7月1日～2013年6月30日
国際ロータリー第2640地区ロータリー財団委員長

R 財団寄付 ロータリー財団メジャードナー (15回)
ベネファクター (1回)
ポリオプラス (1回)

米山寄付 米山功労者メジャードナー (10回)

大阪千代田ロータリークラブ認証状伝達式

2012年9月30日 スターゲイトホテル関西エアポート



大阪千代田ロータリークラブ

- R I 加盟認証日 : 2012年8月22日
チャーターメンバー : 28名
会長 : 尾羽根伸幸
幹事 : 新井利治
ガバナー特別代表 : 堀本 欣吾 (堺フラワーロータリークラブ)
スポンサークラブ : 泉州 KUMATORI ロータリーEクラブ
クラブ事務所 : 〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C-18
TEL : 072-233-3360 FAX : 072-233-3361
E-MAIL : info@osaka-chiyoda.com
例会場 : K'z キッチン (河内長野ラブラリーホール内)
〒586-0016 河内長野市西代町12-4
TEL : 0721-56-6100
例会日 : 木曜日 19:30 ~ 20:30 (ビジターフィー料金 1,000円)



地区大会のご案内

国際ロータリー第2640地区 地区大会開催のご案内

地区内・外のロータリアンおよび家族の皆様は、地区大会のご案内を申し上げます。

2012-13年度地区大会は10月27日(土)28日(日)の2日間にわたり、第2680地区バスターガバナー 石井 良昌 氏夫妻をお迎えして、世界への空の玄関関西空港近くの「スターゲイトホテル関西エアポートホテル」と、堺市・泉ヶ丘にあります「国際障害者交流センタービッグ・アイ」の2会場にて開催いたします。

本大会におきましては、本年度のRITテーマのもと「楽しいロータリーライフを」をスローガンに掲げ、ロータリーの原点を見つめなおし、ご参加の皆様により豊かなロータリーライフを楽しんでいただけるような有意義な大会にしていきたいと存じます。

プログラムの概要を先ずもってご案内させていただきます。より多くの皆様方のご臨席を心よりお待ちしております。

大会会場のご案内

大会一日目

スターゲイトホテル関西エアポート
〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地
TEL: 072-460-1110



大会二日目

国際障害者交流センター ビッグ・アイ
〒590-0155 大阪府堺市南区茶山1-1-1
TEL: 072-290-0900



第2640地区 地区大会事務局
〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町-1-16 6棟16
TEL: 080-3767-5883 FAX: 072-224-2650




2012-2013

地区大会

国際ロータリー第2640地区
のご案内

地区大会スローガン
楽しいロータリーライフを!!



2012年10月27日(土) 会場:スターゲイトホテル関西エアポート
2012年10月28日(日) 会場:国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

**2012-2013年度
国際ロータリー第2640地区
ガバナー**
北中 登一

**2012-2013年度
国際ロータリー第2640地区
地区大会実行委員長**
吉川 寿一

ホストクラブ
大阪狭山 R C

コ・ホストクラブ
松原 R C 堺フェニックス R C
堺フラワー R C 泉州KUMATORI R-EC

10/27(土) 大会一日目	10/28(日) 大会二日目	
スターゲイトホテル関西エアポート	国際障害者交流センター ビッグアイ	Special Guest
<p>地区大会関連委員会会議</p> <p>12:00 登録・受付 12:30 地区大会関連委員会会議 (信任/選挙/登録/決議) 13:30</p> <p>本会議</p> <p>13:30 登録・受付 14:00 開会 開会点鐘 国歌斉唱 ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 開会の挨拶/歓迎の挨拶 来賓紹介 ガバナー挨拶 R I 会長代理 基調講演 ① R I 第2680地区バスターガバナー 石井 良昌 氏 地区指導者育成者セミナー ② R I 第2770地区バスターガバナー 中村 靖治 氏 17:30 閉会点鐘</p> <p>R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会</p> <p>17:30 登録・受付 18:00 開演 歓迎アトラクション「琴演奏」 歓迎の挨拶 乾杯 アトラクション「ソプラノとバリのタペ」 20:30 閉演</p>	<p>第1部 本会議</p> <p>09:00 登録・受付 09:30 開会 開会セレモニー 開会点鐘/国歌斉唱/ロータリーソング「奉仕の理想」 斉唱/開会の挨拶/歓迎の挨拶 新入会員紹介 物故会員に黙祷 来賓紹介/祝辞 ガバナー挨拶/地区現況報告 R I 会長代理挨拶/R I 現況報告</p> <p>11:00 記念講演 第1部 ③ 「軟骨伝導聴覚の発見と携帯電話への応用」 奈良県立医大教授 細井 裕司 氏</p> <p>12:00 昼食交流会 13:00 大阪狭山市長祝辞・記念事業発表 各部門紹介・各種表彰</p> <p>14:00 記念講演 第2部 ④ 「夢の実現・・・航空宇宙を地場産業に」 株式会社アオキ 青木 豊彦 氏</p> <p>15:25 閉会点鐘</p> <p>第2部 アトラクション</p> <p>15:30 アトラクション よさこいソーラン 15:45 おたのしみ抽選会 16:30 閉会</p>	<p>R I 会長代理基調講演</p> <p> R I 会長代理 石井 良昌 氏</p> <p>記念講演</p> <p> 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉科 教授 細井 裕司 氏</p> <p>地区指導者育成セミナー</p> <p> R I 第2770地区バスターガバナー 中村 靖治 氏</p> <p>記念講演</p> <p> 株式会社アオキ 代表取締役社長 青木 豊彦 氏</p> <p>地区大会記念ゴルフ大会 10/22(月)</p> <p>場 所:天野山カントリークラブ 参加料:10,000円</p> 



 **ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640**
2012-13年度
地区大会記念ゴルフ大会

於:天野山カントリークラブ 〒590-0135 大阪府堺市南区別所1549-46
TEL:072-284-1919

2012年 **参加登録費** **10,000円**
10月22日(月) **募集定員** **240名**
(先着順にて締切)



国際ロータリー第2640地区

ガバナー	北中 登一
地区大会実行委員長	吉川 寿一
ゴルフ大会実行委員長	高橋 重明
副実行委員長	竹田 博
	吉川 許司

【お問合せ先】 2012-13年度地区大会事務所 TEL:080-3767-5893 FAX:072-224-2650

行事報告

9月1日 クラブ米山記念奨学委員長・カウンセラー研修会議 (ホテルサンルート関空)



9月3日 社会奉仕委員会、アフガニスタン・イスラム共和国より来客 (日本ユネスコ協会連盟カブール事務所より表敬訪問)



9月9日 インターアクトクラブリーダーシップ・フォーラム (初芝立命館中学校高等学校)



9月9日 ローターアクト全国統一アクトの日 (テクスピア大阪)



行事報告

9月16日 青少年交換長期受入学生オリエンテーション（りんくう国際物流センター）



9月22日 クラブ職業奉仕委員長会議（アバローム紀の国）



9月29日 クラブ雑誌・広報委員長会議（テクスピア大阪）



第2640地区 出席報告 (2012年8月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月		クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月	
	12.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計		出席率	出席率		12.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計		出席率	出席率
有田	29	29	0	0	0	0	4	88.15	91.05	大阪狭山	11	11	0	2	0	0	4	62.50	70.00
有田南	32	32	0	0	0	0	3	92.85	92.64	りんくう泉佐野	20	20	0	0	0	0	4	88.16	87.54
有田2000	15	15	0	0	0	0	4	98.33	96.67	堺	67	65	0	1	0	3	4	89.00	90.13
藤井寺しゆら	8	7	0	0	0	1	4	91.00	86.10	堺東	31	31	0	0	0	0	3	97.74	98.02
御坊	48	48	0	0	0	0	4	86.26	83.57	堺北西南西	16	16	0	0	0	0	3	77.77	80.88
御坊東	15	15	0	0	0	0	4	90.00	91.67	堺泉ヶ丘	24	24	0	0	0	0	3	87.50	89.58
御坊南	28	28	0	0	0	0	3	76.54	75.75	堺北	28	28	0	0	0	0	4	91.95	95.08
羽曳野	14	15	0	1	0	0	3	90.60	93.63	堺南	20	21	1	1	0	0	3	88.89	90.83
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	91.63	92.46	堺中	21	22	0	1	0	0	4	68.18	69.91
橋本	51	51	0	0	0	0	4	97.35	95.96	堺西	16	16	0	0	0	0	4	80.95	85.22
橋本紀ノ川	10	10	0	0	0	0	3	93.33	94.67	堺おおいずみ	30	29	0	0	1	1	4	77.33	83.25
岩出	29	29	0	0	0	0	4	88.73	91.35	堺フェニックス	27	27	0	2	0	0	4	86.50	88.05
和泉	25	25	0	0	0	0	4	83.71	86.30	堺清陵	16	16	0	0	0	0	4	93.33	93.33
和泉南	28	29	0	1	0	0	4	55.17	58.99	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	92.50	93.86
泉大津	44	44	0	0	0	0	4	86.31	86.18	堺フラワー	32	30	3	3	4	5	3	97.00	98.50
泉佐野	33	34	0	1	0	0	4	88.14	88.40	泉南	13	13	0	0	0	0	4	83.65	83.49
海南	35	35	0	0	0	0	3	74.30	79.70	泉州 KUMATORI	25	66	43	43	2	2	4	100.00	95.00
海南東	55	55	0	0	0	0	3	76.97	78.49	新宮	62	62	0	1	0	1	4	84.27	83.10
海南西	18	18	0	0	0	0	4	89.44	85.83	白浜	11	11	0	0	0	0	3	100.00	98.75
貝塚	17	17	0	0	0	0	3	88.24	87.06	太子	10	10	0	0	0	0	3	63.30	72.90
貝塚コスモス	17	17	0	0	0	0	4	83.63	78.11	高石	29	29	0	0	0	0	3	62.96	78.33
関西国際空港	18	21	0	3	0	0	3	77.77	80.12	高師浜	15	15	0	0	0	0	4	86.67	90.84
河内長野	29	30	0	1	0	0	4	89.30	87.60	田辺	84	84	0	0	0	0	4	85.47	85.13
河内長野東	24	26	0	2	0	0	4	88.04	87.13	田辺はまゆう	48	48	0	0	0	0	3	81.94	86.54
岸和田	33	33	0	0	0	0	4	88.43	85.78	田辺東	46	50	1	4	0	0	4	100.00	99.03
岸和田東	42	42	0	0	0	0	4	93.14	90.82	富田林	37	37	0	0	0	0	4	81.17	81.84
岸和田北	13	13	0	0	0	0	3	100.00	100.00	富田林南	16	16	0	0	0	0	4	83.96	84.17
岸和田南	15	15	0	0	0	0	4	76.68	77.50	和歌山	66	66	0	0	0	0	3	79.67	82.28
粉河	20	19	0	0	1	1	4	94.58	94.00	和歌山アゼリア	32	32	0	0	0	0	3	86.45	86.97
高野山	18	18	0	0	0	0	4	85.00	87.38	和歌山東	44	44	0	0	0	0	4	88.98	88.57
串本	14	14	0	3	0	2	3	61.91	64.29	和歌山城南	37	42	4	5	0	0	4	89.85	90.00
松原	26	26	0	0	0	0	4	98.96	98.96	和歌山北	42	42	0	0	0	0	3	81.20	81.49
松原中	21	20	0	0	1	1	4	73.22	75.29	和歌山南	86	88	0	2	0	0	4	89.19	87.04
美原	13	12	0	0	1	1	4	90.30	95.20	和歌山中	29	29	0	1	1	1	4	90.18	89.84
那智勝浦	17	17	0	0	0	0	5	80.00	76.72	和歌山西	16	17	0	1	0	0	4	100.00	100.00
大阪千代田	0	28	28	28	0	0	1	100.00	100.00	和歌山東南	50	52	0	2	0	0	4	86.33	83.58
大阪金剛	22	22	0	0	0	0	4	90.90	90.90	Rotary E-Club Sunrise of Japan	4	16	1	12	0	0	3	100.00	100.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均 出席率	入会		退会	
	男性	1915	女性	148	男性	1979	女性	181		8月	累計	8月	累計
73	2063				2160				87.44	81	121	11	19

【7月1日入会7名】

【7月1日退会2名】

【大阪千代田RC 8月22日RI加盟認証】